



















刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D-3-726	18	無銘	52.5	1.4	2	江戸中	直	3.0	0.7	2.0	0.5	522	千葉27754	昭46	E-3-717	26	無銘	35.0	0.2	1	室町末	乱	2.8	0.5	1.8	0.4	248	群馬29564	昭45
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。直刃に丁子乱れ。中切先。生茎。栗尻。左上がりヤスリ目。品のいい銀二重ハバキ。良き刀。														さび、刃こぼれなし。菖蒲造。柱目肌。互の目丁子乱。小切先。生茎。栗尻。二重ハバキ。黒石目鞘。長丸形龍図透かしツバ。人気ある拵脇差。															
																													
造とは 刀の断面														大人気の 拵脇差															
D-3-725	19	無銘	52.5	0.9	2	江戸中	乱	3.2	0.8	2.5	0.4	622	愛知56809	昭56	E-3-716	29	汎隆	37.0	1.1	1	江戸初	乱	3.2	0.8	2.1	0.6	401	茨城45133	平12
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。綾杉肌。湾れに小丁子。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。鞘書「無銘 綾杉肌 刃長一尺七寸八分」。当刀52.5cm、622g。														さび、刃こぼれなし。杢目肌。尖り交じりの丁子乱。生茎。栗尻。金色二重ハバキ。黒石目鞘。長丸形鉄ツバ。表「伯耆守藤原汎隆」伯耆(鳥取)汎隆(ひろたか)。裏「越前住」。															
																													
鞘書は 準鑑定書														汎隆															
E-3-724	17	清重	51.4	1.4	1	室町末	乱	2.9	0.6	1.6	0.5	403	東京235685	昭60	B-3-714	53	正秀	66.2	0.9	1	江戸末	乱	2.8	0.6	2.0	0.5	594	茨城7200	昭30
さび、刃こぼれなし。板目流れる。湾れ鮮明。小切先。生茎。栗尻。銀着二重ハバキ。黒鞘割れあり、壊れて栗形なし。丸形ツバ。「武州下原住清重」。刀身鍛割多く22万円のところ17万円!														さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目詰んで梨地肌。小互の目続く。生茎。栗尻。銀着せハバキ。丸形鉄ツバ。黒塗ツヤ鞘。表「水心子正秀」。裏「文化九年八月日」。ナポレオン一世の時代。															
																													
清重														水心子															
B-3-723	70	無銘	60.2	1.8	2	室町末	直	2.7	0.6	1.8	0.4	469	新潟072368	令2	E-3-711	28	信吉	44.0	1.0	1	江戸初	直	3.1	0.7	2.2	0.5	480	福井13353	昭41
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。直刃鮮明。小切先。生茎。切。銀拵乗ハバキ。豪華な太刀拵。五三の桐家紋。風格ある角形ツバ。太刀の金物全揃。														さび、刃こぼれなし。板目流れる。直刃。中切先。大丸。生茎。栗尻。銀着せ二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形透かしツバ。「信濃守源信吉」。京五鍛冶のひとり。															
																													
太刀拵														信吉															
D-3-722	14	安国	40.5	0.7	1	室町末	乱	2.4	0.7	1.5	0.5	309	東京63406	昭30	D-3-710	18	守国	55.1	1.4	1	江戸中	直	2.8	0.7	2.0	0.6	468	和歌山28208	平26
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。湾れに互の目乱れ。小切先。生茎。切。銅ハバキ。表「武蔵太郎安国眞十五枚甲伏作」。裏「弘代丙午立秋政美上ル之」。														さびなし。鑄造、庵棟。板目肌。直刃。中切先。生茎。栗尻。左上がりヤスリ目。銀着せ拵乗ハバキ。「平安城藤原守国」。長さ3cmに約0.1mmの刃こぼれ10ヶあり。格安!															
																													
武蔵太郎安国														守国 格安															
刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E-3-721	15	無銘	37.5	1	1	江戸中	直	2.6	0.6	1.8	0.4	287	東京212756	昭54	A-3-709	25	在銘	69.1	1.6	3	室町初	乱	2.8	0.7	1.9	0.5	676	熊本29491	昭46
さび取り跡30%。刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。細直刃。小切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。黒石目鞘。木瓜形鉄ツバ。サビを取った跡がある為格安!														刃こぼれなし。板目肌。直刃に二重刃かかる。中切先。摺り上げ茎。切。銀着せハバキ。「備州長(以下切)」。刀身に2ヶ所、棟に数ヶ所サビがある為格安。															
																													
ほとんどの刀は 鑄造、庵棟																													
B-3-720	37	兼正	66.0	1.0	2	江戸初	乱	2.6	0.5	1.4	0.3	540	静岡4251	昭26	A-3-708	43	兼忠	65.2	1.8	1	江戸末	乱	3.3	0.8	2.2	0.6	712	岐阜46439	昭49
さびなし、刃こぼれなし。鑄造。板目流れる。湾れに互の目。小切先。小丸。生茎。栗尻。木瓜ツバ。黒鞘。表銘「下總大掾藤原兼正」。裏銘「越前住」。														さび、刃こぼれなし。板目詰んで梨地肌。浅い湾れ丁子乱。中切先。大丸。帽子鮮明。生茎。栗尻。銅ハバキ。「於雲國月山麓兼忠鍛之」。山が連なる様な芸術的な刃文。。															
																													
兼正														兼忠															
D-3-719	26	輝行	57.3	1.7	2	江戸初	乱	3.1	0.8	1.9	0.5	628	福岡50359	昭41	D-3-707	28	家次	43.4	1.5	1	室町末	乱	2.9	0.7	1.8	0.5	374	埼玉40406	昭48
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目詰んで柱目。鮮明な互の目乱。中切先。大丸。生茎。栗尻。銅ハバキ。「豊後住藤原輝行」豊後(大分県)。あと3cmで刀(60cm以上)。														さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目に杢目がかかる。互の目乱。中切先。加州茎。金色二重ハバキ。「賀州住藤原家次」。家次古来より業物(切れ味の良さ)で定評。															
																													
輝行														加州刀 家次															
D-3-718	24	無銘	53.4	1.2	2	江戸初	乱	3.2	0.9	2.0	0.5	608	福岡32308	昭43	A-3-706	41	祐利	65.0	0.8	1	明治	直	2.9	0.6	2.1	0.4	554	福岡26728	昭31
さび、刃こぼれなし。鑄造、庵棟。板目肌。互の目鮮明。中切先。大丸。生茎。栗尻張。金銀菊図二重ハバキ。どっしりとした、きれいな脇差。														さび、刃こぼれなし。杢目肌。直刃。中切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。表「筑後住祐利」。裏「殉国明治三年二月日」。幕末から明治の初め動乱の時を生きた刀匠。															
																													
長脇差																													

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F・3-705	18	正次	19.9	0	1	幕末	直	2.2	0.6	1.2	0.3	110	長野91167	平30

さび、刃こぼれなし。平造。柃目肌。直刃。小切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。1/2朱色、1/2黒刻み合口拵。「水心子正次」。江戸時代を代表する水心子正秀の子。



F・3-705 18万円 正次 水心子正秀の子

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E・3-703	22	守次	38.0	1.2	1	江戸初	乱	2.9	0.6	2.1	0.4	311	茨城43562	平6

さび、刃こぼれなし。菖蒲造。板目肌。直刃に乱れ交じり。大切先。生茎。栗尻。銀着二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。木瓜形鉄ツバ。表「筑州福岡住守次」。裏「延宝三年八月日」。



E・3-703 22万円 守次 延宝三年(1675年) 生類憐みの令

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-701	53	無銘	68.0	1.5	1	室町末	乱	3.1	0.8	1.9	0.6	728	愛媛34626	昭47

さび、刃こぼれなし。板目に杓目交じり。鮮明な互の目足入り。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。朱と黒の変わりツヤ鞘。漆はがれ多少あり。丸形透かし鉄ツバ。白鞘付。



B・3-701 53万円 無銘 刀身 芸術性大

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-699	109	貞行	69.3	1.4	1	江戸中	直	3.2	0.7	2.1	0.5	692	兵庫124617	平31

さび、刃こぼれなし。杓目肌。直刃。中切先。生茎。加州茎？。銅ハバキ。黒塗ツヤ鞘。丸形刻入鉄ツバ。宮本武蔵が愛蔵していた「藤原貞行(高田)」。日刀保特別保存鑑定書。審査料3万5千円。



B・3-699 109万円 貞行 貞行

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-697	50	無銘	66.0	1.5	2	室町末	乱	2.6	0.7	1.7	0.5	532	大阪82137	昭52

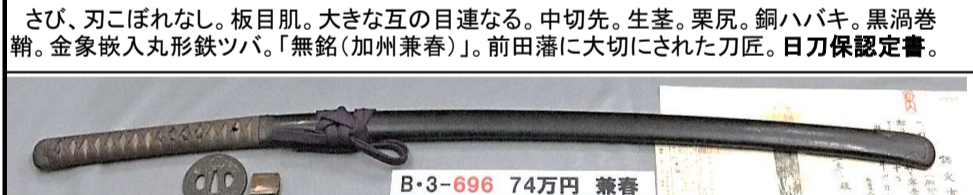
さび、刃こぼれなし。杓目肌。直刃に湾れ交じり。中切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。朱色全体の2/3、黒塗1/3変わりツヤ鞘。角形透かし鉄ツバ。刀身、拵ともに綺麗。お買得！



B・3-697 50万円 無銘

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-696	74	兼春	71.2	1.8	1	江戸中	乱	3.2	0.7	2.1	0.5	750	茨城22496	昭43

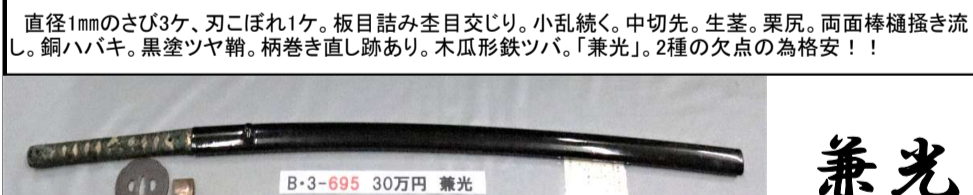
さび、刃こぼれなし。板目肌。大きな互の目連なる。中切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。黒渦巻鞘。金象嵌丸形鉄ツバ。「無銘(加州兼春)」。前田藩に大切にされた刀匠。日刀保認定書。



B・3-696 74万円 兼春

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B・3-695	30	兼光	73.5	1.5	2	室町末	乱	2.8	0.7	1.7	0.4	582	岐阜55925	昭54

直径1mmのさび3ヶ、刃こぼれ1ヶ。板目詰み杓目交じり。小乱続く。中切先。生茎。栗尻。両面棒掻き流し。銅ハバキ。黒塗ツヤ鞘。柄巻き直し跡あり。木瓜形鉄ツバ。「兼光」。2種の欠点の為格安！！



B・3-695 30万円 兼光 兼光

刀剣付属品

刀二振掛 三万五千元 短刀一振掛 一万円



高さ43.5cm

幅45cm

奥行23cm

手入れ用具入る引出付

組立て式

高さ22.5cm

幅30cm

奥行12cm

掛け部分幅3cm

固定式

手入れ用具

桐箱入り5点セット

丁子油、打粉、拭い紙

目釘抜小槌

目釘入れケース



刀製作費明細

品名	数量	単価	金額
玉鋼	6kg	8,000	48,000
松炭	10俵	4,000	40,000
A 材料費計			88,000
人件費など			592,000
研ぎ代	60cm	3cm@8,000	160,000
B 刀身計			752,000
鍛冶石はばき			60,000
銃砲刀剣類登録証			10,000
C 計			70,000
A+B+C 合計			910,000
白鞘			90,000
白鞘刀は、今、作るに100万円。			
拵え金具			100,000
拵え			300,000
拵え計			400,000
拵え刀は、今、作るに140万円。			

三八式騎兵銃・歩兵銃

三八式騎兵銃 9万9千円 三八式騎兵銃は三八式歩兵銃を原形として作られたものです。歩兵銃は、白兵戦に備えて銃身が長いのですが、騎兵銃は素早い動作を必要とすることから、銃身を短くしてあります。外観上、見えない部分の銃身や機関部に改造を施し、発砲機能を

完全に除去した実銃ですから、所持許可証は不要です。口径6.5mm×50、全長966mm、銃身長467mm、重量3,340g、装弾数5発、ライフリング6条右回り、4条右回り、初速708m/秒、(製造:小倉造兵廠、名古屋造兵廠)

